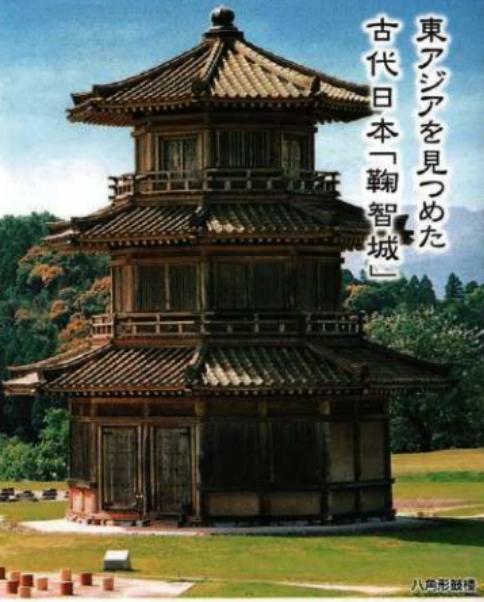


古代アジアを見つめた

古代日本「鞠智城」



八角形庭園

国営公園化へ向けて

期成会設立

- 新本県レベルの国営公園設置促進期成会が、平成19年2月24日に設立
- 平成19年3月には、鞠智城の施元の山鹿市と菊池市においても、それぞれの市レベルの国営鞠智城歴史公園設置促進期成会が設立

国営公園化の要望活動

- H19.4.19 | 九州地方整備局への要望
- H19.4.24 国土交通省 公園総合課への要望
- H19.5.15 国土交通省 各口技監等への知事要望
- H19.7.3 政府予算要望 冬柴大臣等への知事要望
- H19.11.14 國土交通省 都市・整備局長への要望

韓国との文化交流

- 国際的な視点からみた鞠智城の歴史的価値をさらに明確にするため、平成19年6月12日には、鞠智城との関係深い百濟の古都があった忠清南道の李知事の来館に際して、熊本県立陶芸古墳館と忠清南道百濟歴史文化館と両館提携に合意し、平成19年10月12日に、忠清南道にて開催された百濟文化祭において、正式の調印を行った。

行啓、冬柴国土交通大臣の視察と要望

- H19.11.5 皇太子殿下 行啓
- H19.12.1 冬柴国土交通大臣の視察と要望



講演会や国際シンポジウム

- H19.10.1 鞠智城発掘40周年記念講演会
加来耕三(歴史家、作家)
[700人程度参加]
- H19.11.1 鞠智城フォーラム「八千代座 井沢元彦(作家)
[600人程度参加]
- H19.11.10 鞠智城の国営公園化に向けた日韓シンポジウム
[600人程度参加]
- H20.2.27 鞠智城国営公園化推進 東京フォーラム
鞠智城国営公園化推進 論員道選と共催
[350人程度参加]



国営公園の整備方針の検討
平成19年度から県の事業として整備
方針を検討

古代国家の成立を推し進めた

古代山城

さんじょう

鞠智城

国営公園化に向けて





鞠智城は、7世紀後半、我が国の大和政権が百済を救済するために派兵した白村江の戦いに敗れ、危機に直面し、国家プロジェクトとして築いた古代山城です。熊本県では、このような我が国を代表する歴史的遺産である鞠智城について、長年にわたり全容解明に向けた発掘調査と歴史公園としての整備に取り組んで参りましたが、古代の歴史ロマンを体験する場として今まで以上に利活用が図られるよう、国営公園としての整備、管理を強く要望しているところです。

国営鞠智城歴史公園設置促進期成会

会長 熊本県知事 清島 郁人

日本の古代山城

古代山城 の構造

- 663年の朝鮮半島での白村江の戦いの敗戦がきっかけ
- 唐と新羅の日本侵攻に対する国家的防衛網として城塞を築城
- 古代国家の成り立ちを推進した国家プロジェクト
- 滅失した百済と日本の技術や文化の融合により実現した城
- 日本書紀等の国書にその存在を記載されているもの
〔最初総の九州の鞠智城、大野城、基跡城、金田城の4城を含む11城〕
※その他16城は「神籠石系山城」と呼び分け

基跡式 山城



大野城(福岡県大野城市等)



基跡城(佐賀県基山町)



鞠智城の概要

「続日本紀」等の国書に明記された、大和朝廷が7世紀代に築いた城
※「666年に、大和朝廷が太宰府に命じて大野、基跡、鞠智の3城を修理した」と続日本紀に記載されている。665年に築城された大野城、基跡城と同時期の鞠智城と考えられる。

2 昭和42年から40年間の発掘により國內初の構造等多数

- 八角形鼓楼跡 ①
- 貯水池跡、貯木場跡
- 木簡 ②
- 百濟系軒丸文様瓦 ③
- 72棟の建物跡を確認 ④

3 43.5haのエリアを公有地化

4 4種の建物の復元も含めた歴史公園としての整備
※公有地化も含めて既に約50億円を投入

5 古代山城は険しい山城が多い中で、鞠智城は丘陵地に位置し、大型バスの乗り入れも可能で国営公園化に極めて適している。



わが妻も晝にかきとらむ暇もか
旅行くきは見つしのはむ

長下郡物語古屋

おまごを抱かず時間が歌い
ちだれ、そぞくばのの道中に
子ぬを見て、春の夜色といづ
くじてやうだらう

鞠智城の特徴

- 歴史的景観を有する所で、国営公園としての風格がある
- 復元建物を含めて、古代山城として、まとまりのある景観を有している。
- 城内の「灰塚」から菊池川流域など一望できる。



灰塚展望所から鹿本方面の眺望

歴史時代を象徴する史跡等

- 古代山城は、7世紀代の古代日本を象徴する史跡
- 鞠智城で発見された72棟の建物跡、貯水池跡、木櫓、百濟系瓦等から、当時の生活、技術及び政治、国際情勢まで幅広く知ることが出来る。
- 歴史公園としての復元や整備が進み、古代山城を理解できる代表的な古代山城



防人の生活展示(温故斬生館内)

文化的な価値が高い

- 八角形鼓樓をはじめ国内初の遺構等が発掘された鞠智城は、平成16年に国指定史跡に指定。国家プロジェクトとして一体に整備された大野城、基跡城、金田城は壇場の特定が早かったこと等から特別史跡に指定されており、鞠智城の文化的価値は極めて高い。



温故斬生之碑

歴史ロマンを有し、魅力的な歴史の追体験が可能

- 万葉集に収められた98首に及ぶ「防人の歌」
- 防人の歌は、防人の心情を庶民の目線で歌い上げた歴史ロマン
- 鞠智城は、その防人の舞台であり、九州の南限
- 滅亡した百濟と古代日本の技術や文化が融合した史跡
- 多くの作家がこぞって題材に選ぶ時代

国民の关心が高く、国際的な 関心を呼ぶ

- 年間10万人が鞠智城の温故斬生館に入館、広報活動により増加中
- 菊池川の温泉地(山鹿、菊池)には年間90万人が宿泊、多くの来訪者が期待される。
- 韓国の「失われた百濟文化」との関係が深い史跡
- 姉妹提携等による国際交流や文化交流により韓国人の来訪も多数



鞠智城の隣域を指揮したと
指定される百濟の貴族

国営公園としての整備

① 古代山城としての盛時の復元

具体的な整備

- 古代山城のイメージや追体験が出来るよう盛時(7世紀末)の物智城を再現

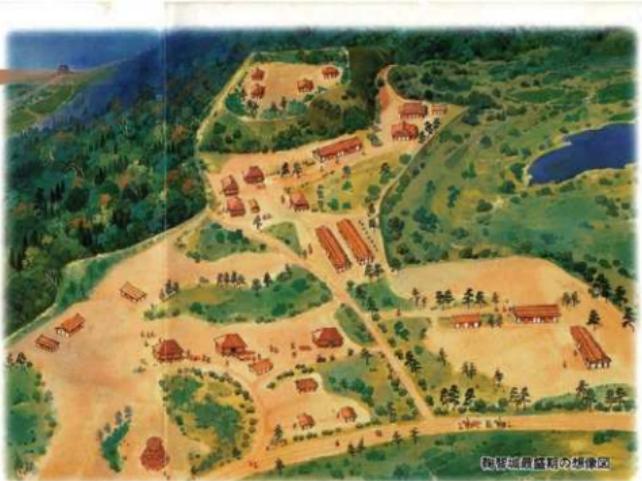
盛時の建物復元

八角形鼓樓、米倉、兵倉、武器庫
寝殿・風建物など

城門や水門の復元

土塁線の整備と展示

貯水池の整備



物智城最盛期の想像図

② 古代山城の総合情報発信と歴史ネットワーク



③ 国営公園の管理ノウハウを生かした歴史公園づくり



この電子書籍は、古代山城鞠智城 を底本として作成しました。閲覧を目的と
していますので、精確な図版は発掘調査報告等、他の書籍から引用してください。

鞠智城跡の発掘調査報告は、熊本県内の市町村教育委員会と図書館、都道府県
の教育委員会と図書館、考古学を教える大学、国立国会図書館などにあります。
所蔵状況や利用方法は、直接、各施設にお問い合わせください。

書名：古代山城鞠智城

国営公園化に向けて

発行：熊本県教育委員会

〒862-8609 熊本市中央区水前寺6丁目18番1号

電話：096-383-1111

URL：<http://www.pref.kumamoto.jp/>

電子書籍制作日：西暦 2024 年 8 月 29 日